



主日礼拝式プログラム 8:45~10:15am



賛美

「花も」

「私たちは一つ」

「主をほめたたえよ高らかに」

「主がそばにいるから」

献金

牧会祈禱

主の祈り

使徒信条

フラ賛美

聖書朗読 ゼパニア書3章17節 後前門美恵子

メッセージ 「年度聖句シリーズ4 神の喜びに生きる」

関真士牧師

聖餐式

賛美 「強くあれ、雄々しくあれ」

頌栄 祝禱

お知らせ

- 本日の礼拝では、聖餐式が持たれます。主の十字架と復活を想い、心を備えましょう。
- 脊戸花香(せとはなか)さんが、26日(月)に洗礼を受けました。おめでとうございます！ 花香さんは留学を終えて、27日に帰国しました。
- 本日HCCファミリーミーティングが持たれます。時間は11amです。
- 7月3日(月)~7日(金)まで、サンタバーバラ夏期修養会が持たれます。関牧師夫妻は、月~土までハワイ不在となります。
- 奉仕者を募集しています。聖餐式の準備(月一回)、HCCディボーションブログの校正者。
- 7月23日の礼拝メッセージは、中野雄一郎先生です。
- 7月30日 クラシックコンサートが開催されます。1:30pm ホノルル教会 入場無料

風の吹くままに



▼日本からたくさんの留学生がハワイに来られます。交換留学で、4か月から1年という期間で来る人もいます。その留学生たちが教会に集まってくる、そのような波がこれまで何度かありましたが、今回も大きな波を主が起こしてくださいました。一人のクリスチャンの留学生が友人を水曜日のユース&カレッジの集まりに誘ったことがきっかけで、多い時で15名くらいの学生たちが集まるようになりました。

その中から、礼拝に参加される方が起こされ、またその集まりを通して3名の方が洗礼を受けました。

この働きを担当してくださっているマーク今村さんを始め、食事を差し入れてくださった方々、この働きを支え、祈ってくださった方々、本当に感謝です。

今ほとんどの学生が帰国し、波が引いたような感じですが、それでも5名くらいの学生と若者たちが残っています。この波が来る前もそうでしたが、その人数が少ない時に、その集まりを守り続けて来た方々の存在にも感謝です。そのような地道な活動があつてこそ大波を受け取ることが出来るのです。

これからもどうぞ、ユース&カレッジの働きを覚えて支え、お祈りください。

会堂礼拝とオンライン礼拝が、主の御霊によって

一つとされ共に主を礼拝いたしましょう

献金



関真士牧師



sekishinji89@gmail.com

2023年度聖句

神の命令を守ること、それが、神を愛することです。神の命令は重荷とはなりません。

Ⅰ ヨハネの手紙 5章3節

スモールグループの心得

心を傾けて聴こう、理解しよう、共感しよう。教えない、否定しない、批判しない。そのままを受け入れましょう。



分かち合いのポイント

①「罪」に対する理解を再確認しましょう。ClimeとSinの違い。罪とは、神との関係に関わることです。

②「神の正しさ」とは、人を切り捨てる正しさではなく、人を救う正しさです。あなたの正しさは、自分の正しさ、それとも神の正しさ、どちらの正しさに生きているでしょうか。

③神の喜びに生きる。それは、あなたの生活にどのような変化、祝福をもたらすでしょうか。

ゼパニヤ書 3章17節（新改訳第三版）

あなたの神、主は、あなたのただ中におられる。救いの勇士だ。主は喜びをもってあなたのことを楽しみ、その愛によって安らぎを与える。主は高らかに歌ってあなたのことを喜ばれる。

ホノルルキリスト教会 2023年7月2日

週報



夕暮れには涙が宿るも
朝明けには喜びの叫びがある。 詩30:5

ホノルル キリスト教会

2207 OAHU AVENUE, HONOLULU, HI 96822

日本語部 事務所 ☎ (808) 973-4335

Email : office@honoluluchristian.church



賛美の御言葉 詩篇84篇1～2節

万軍の主よ あなたの住まいは なんと慕わしいことでしょう。私のたましいは 主の大庭を恋い慕って絶え入るばかりです。私の心も身も生ける神に喜びの歌を歌います。